

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東大阪市小若江三丁目計画	階数	地上7F
建設地	大阪府東大阪市小若江三丁目	構造	RC造
用途地域	第1種中高雄住居専用地域、準防火	平均居住人員	112 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2020年9月18日
敷地面積	1,586 m <sup>2</sup>	作成者	船越 真由美
建築面積	704 m <sup>2</sup>	確認日	2020年9月18日
延床面積	2,587 m <sup>2</sup>	確認者	船越 真由美

本図を右クリックし、「図の変更」を選択していただくことで、外観図等を貼り付けることができます。

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8** ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算 ☆☆☆☆☆

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.6

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

音環境: 3.0, 温熱環境: 2.6, 光・視環境: 2.7, 空気質環境: 3.6

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

機能性: 2.6, 耐用性: 2.8, 対応性: 2.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

生物環境: 2.0, まちなみ: 2.0, 地域性・地域環境: 2.5

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 2.9

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

建物外皮の: 3.0, 自然エネ: 3.0, 設備システ: 2.9, 効率的: 3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

水資源: 3.0, 非再生材料の: 3.0, 汚染物質: 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

地球温暖化: 3.0, 地域環境: 2.8, 周辺環境: 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
出来る限り、バルコニー(庇)・窓にカーテンレールを設けた。 全ての材料をF☆☆☆☆とした。 住戸については居室面積の1/10以上開閉可能な窓を設		緑地スペースを敷地内に多く計画した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
建物に対して、適宜断熱材を施工する。	躯体と仕上げを容易に分けることができる。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R2-0076

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)東大阪市小若江三丁目計画					
		建設地	大阪府東大阪市小若江三丁目					
		用途/区分	集合住宅					
【評価結果】		CASBEE 総合評価					B-	
①	CO2削減					3		
②	みどり・ヒート アイランド対策					3		
③	建物の断熱性					3		
④	エネルギー削減					3		
⑤	自然エネルギー直接利用					○		
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						対象外		
【評価項目】								
項目		評価内容				スコア	評価	
①	CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.0	3	
②	みどり・ヒートアイランド対策							
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	3	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				3.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				3.0		
③	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				3.0	3	
④	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				2.9	3	
⑤	自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	○	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	-	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								